

仙台市長 郡 和子 殿

《自転車安全利用の条例化に伴う緊急要望書》

平成 30 年 8 月 31 日

公明党仙台市議団

団 長 嶋 中 貴 志  
幹 事 長 鈴 木 広 康  
副幹事長 鎌 田 城 行  
幹 事 小 野 寺 利 裕  
幹 事 小 田 島 久 美 子  
菊 地 昭 一  
佐 藤 和 子  
佐 々 木 真 由 美  
佐 藤 幸 雄

本市では、「杜の都の自転車プラン」を策定して、皆が安全に自転車を利用できる環境の実現を目指す中で、自転車と歩行者の事故防止の一層の強化が求められてきたことから、「(仮称)仙台市自転車安全利用に関する条例」制定に向け、中間案を取りまとめ、意見募集(パブリックコメント)してきたところであります。

私たち公明党仙台市議団は、本市の自転車施策への推進の姿勢に理解するとともに、一層の促進を強く願うところであります。このたびの条例化が、市民の皆様の生活の安全と安心を確固たるものとされるよう期待し、会派として市民の皆様 1,000 人を対象に意識調査を実施してきたところです。

今回の調査結果に基づき、実効性のある安全・安心な自転車利用条例となることを求め、以下の点について緊急要望いたします。

《要 望 項 目》

- 一、 市民の法令順守等を促進するための学習機会の増進など具体策の早期実施
- 二、 宮城県警察本部との連携による取り締まりとマナーアップの強化
- 三、 自転車の原則車道走行と左側通行、歩道を走行の際には車道側を徐行することなどについて、市内全域について区域ごとに実施計画を立て啓発強化につとめること
- 四、 保険加入の義務や自転車乗車時のヘルメット着用の励行などについて、普及啓発を具体に進めること

以上

仙台市長 郡 和子 殿

自転車の安全利用の条例化に伴う

## 緊急要望書

平成30年8月31日

公明党仙台市議団